

「SGHアカデミックツアー」3/4~3/12（ニューヨーク研修報告）

9.11メモリアルにて世界平和への祈りを捧げました

私たち（赤井、平井、岡野、藤本、木山、山田）は3月5日にニューヨーク市内研修を行い、グラウンドゼロと呼ばれる、9.11のテロ発生現場を訪れました。左は、犠牲者の名前が刻まれた石碑と、事件発生箇所の跡地の写真です。多くの人がこの地を訪れ、事件の悲しみと今も戦っているようでした。

9.11メモリアル（同時多発テロの祈念館）では、当時の建物に使われていた鉄筋の骨組みの残骸や、救助活動中に二次被害に遭った消防車を見学しました。私たち以外にも多くの若者が訪れ、過去の悲劇を風化させない強い意志、テロへの憤り、平和への願いを感じました。彼らとともに犠牲者の冥福を祈り、平和へのメッセージを記帳しました。



国連軍縮部へ「平和教育副教材」を届けました！

3月6日（月）ニューヨークの国連本部を訪問しました。職員によるツアーで会議場などを視察した後、平和班の2名（赤井、平井）が軍縮部へ制作した副教材を寄贈しました。英語で簡単な紹介を行い、数名の職員に副教材を見ていただき、ディスカッションを行いました。短い時間でしたが教材について多くの質問や意見をいただくことができ、貴重な経験となりました。また、帰国後、国連の方のご協力により国連のホームページに副教材を載せていただくことができました。自分達の研究が世界へ広がったということを実感でき、とても嬉しく思いました。Disarmament educationで検索し、[【For teachers & students】](#)をクリックしてみてください。[直リンク](#)



NYでの研修を通して

多文化共生社会の実態、大都会の交通や経済システム、テロの恐ろしさ等、多くのことを学ぶことができました。左のように、英語の授業で学習したIsamu Noguchiの作品など様々なオブジェを街中で見かけ、観光芸術的側面も感じました。

17歳で、このような経験ができたことをとてもうれしく思います。これからも、多文化共生社会や世界平和の実現にむけた意識を強く持ち、多くの人と交流し、発信し続けたいと思います。